

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	183 文化団体等育成支援事業					
予算科目	01-030110-15 文化行政に要する経費			担当部課	市民部文化芸術課	
市長公約				係名	文化振興係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	補助金（直接）	
個別計画	つくば市文化芸術推進基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	つくば市補助金交付適正化規則、つくば市文化協会補助金交付要綱			SDGs	11住み続けられるまちづくりを	
					17パートナーシップで目標を達成しよう	

事業の概要

対象	つくば市文化協会
目的	つくば市内文化団体の育成・支援を図り、各団体の文化活動を活性化させる。
概要 (取組内容)	市民の文化活動の活性化を目指し、つくば市文化協会に対する事業費補助として補助金を交付し、主体的な活動を促進するよう支援する。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	
	決算額	(千円)	560	912	1,200	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	560	912	1,200	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,065	1,435	2,112	2,112	2,112	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.20	0.30	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	10.00	28.00	28.00	28.00	28.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ、広報つくば、つくスマアプリ
企画・立案、計画	代表者会議
実行	つくば市文化協会による自主事業
評価、検証	アンケート調査

指標の推移

1	指標名	加盟団体数 (団体)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0
	実績	55.0	58.0	59.0	61.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	文化協会の担当者と予算等について協議を行い、新型コロナウイルス感染症対策を講じて事業を実施した。	
成果	新型コロナウイルス感染症対策を講じ、計画どおり事業を実施することができた。	
課題	業務	ウィズコロナ、アフターコロナとしての事業形態や事業内容を検討していく必要がある。
	組織、予算等	文化協会内で予算を管理し、決算書を作成できる人材を育成していく必要がある。
改善目標	文化協会の担当者を交え、事業の実施形態や予算の執行方法について引き続き協議していく。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	184 (公財) つくば文化振興財団支援事業					
予算科目	01-030110-15 文化行政に要する経費			担当部課	市民部文化芸術課	
市長公約				係名	文化振興係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務 (任意)	
				事業体制	補助金 (直接)	
個別計画	つくば市文化芸術推進基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律、つくば市補助金交付適正化規則、公益財団法人つくば文化振興財団運営費補助金交付要綱等			SDGs	11住み続けられるまちづくりを	
					17パートナーシップで目標を達成しよう	

事業の概要

対象	(公財) つくば文化振興財団					
目的	多彩な事業を担う公益財団法人つくば文化振興財団に対し財政支援を行うことで健全経営を図り、文化芸術振興事業を通し市民の豊かで魅力ある都市生活の向上に寄与する。					
概要 (取組内容)	公益財団法人つくば文化振興財団への指導・助言のほか、財政的支援として行政補完型運営補助金の交付を行う。					

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	
	決算額	(千円)	10,000	10,000	10,000	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	10,000	10,000	10,000	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,770	2,873	2,864	2,864	2,864	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40
		正職員時間外勤務	(時間)	20.00	57.00	57.00	57.00	57.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	新型コロナウイルス感染拡大により減少していた主催公演の入場率や指定管理施設の利用率が回復してきたが、コロナ禍以前の収入には至っていないため、経営改善に向けて協議した。	
成果	新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で、文化芸術事業や指定管理事業を遂行することにより、公演の入場率や施設の利用率が回復傾向にあり、一定の成果を上げることができた。	
課題	業務	財団の経営状況について、引き続き密に連携を取り、課題を精査していく必要がある。
	組織、予算等	今後の経営改善に向けて引き続き協議していく必要がある。
改善目標	文化芸術事業や指定管理事業など、収支に関わる部分の見直しをしていく必要がある。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	187 ノバホール管理運営事業（指定管理者制度）						
予算科目	01-030113-11	ノバホール維持管理に要する経費				担当部課	市民部文化芸術課
市長公約						係名	文化施設係
戦略プラン						新規・継続	継続
						事業分類	自治事務（任意）
						事業体制	指定管理者
個別計画	つくば市文化芸術推進基本計画					事業期間	毎年度
根拠法令等	つくば市立ノバホール条例					SDGs	11住み続けられるまちづくりを
							17パートナーシップで目標を達成しよう

事業の概要

対象	市民
目的	芸術文化振興の中核施設であるノバホールの適正な運営、利用者の利便性向上と安全の確保を図る。
概要 (取組内容)	公益財団法人つくば文化振興財団を指定管理者として、施設管理業務及び貸館業務を行っている。指定管理者が自ら行う簡易的な修繕(税込10万円以下の小規模な修繕)を超える修繕については、市が直接工事発注し修繕を行い、適切な管理運営及び計画的な修繕を行う。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	89,709	110,785	217,214	232,692	232,692	
	決算額	(千円)	93,970	166,837	231,526	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	92,768	166,837	231,526	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	1,202	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	5,757	5,781	7,807	10,531	10,531	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.80	0.80	1.10	1.50	1.50
		正職員時間外勤務	(時間)	129.00	129.00	129.00	129.00	129.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ等で情報発信
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	利用者アンケート調査

指標の推移

1	指標名	施設稼働率(ホール)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0
	実績	78.0	34.0	46.9	66.9	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	ホールの空調設備設計や施設修繕の見積を徴し、次年度以降の工事に向けて予算を確保した。また工事の時期については、指定管理者と調整を行った。	
成果	指定管理者と定期的な報告や意見を交換することで、利用者のニーズや管理上の問題点を情報共有し、管理状況を詳細に把握することができた。また、緊急を要する修繕や改修工事による長期休館、光熱費高騰に係る補償についても、最善策を取れるよう両者で協議の上、迅速に対応した。	
課題	業務	小ホールが令和5年度中にリニューアルオープンとなるため、工事の影響等を考慮する必要があり、関係各所との密な連絡調整が必要となる。
	組織、予算等	開館から39年以上経過した施設であり、令和3年度に策定した「長寿命化改修計画」に沿って大規模修繕を行っていく必要があるが、指定管理者制度を導入していること、利用率が高いことから最低限の休館で改修を計画する必要がある。
改善目標	指定管理者との意見交換を計画的に実施し、安全な施設運営と維持管理を行い、利便性の向上を図る。長寿命化改修計画に基づき、優先順位や必要性を考慮し、施設の計画的な修繕を行う。また、利用者等の安全確保のため、不具合が発生した設備についても修繕を行う。	

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	2	国、県、民間等で事業を担うことが可能である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	188 つくばカピオ管理運営事業（指定管理者制度）						
予算科目	01-030114-11	つくばカピオ維持管理に要する経費				担当部課	市民部文化芸術課
市長公約						係名	文化施設係
戦略プラン						新規・継続	継続
						事業分類	自治事務（任意）
						事業体制	指定管理者
個別計画	つくば市文化芸術推進基本計画					事業期間	毎年度
根拠法令等	つくばカピオ条例					SDGs	11住み続けられるまちづくりを
							17パートナーシップで目標を達成しよう

事業の概要

対象	市民
目的	文化・スポーツ活動の中核施設であるつくばカピオの施設管理及び貸館業務において適正な運営を図るとともに、利用者の利便性向上と安全の確保を図る。
概要 (取組内容)	公益財団法人つくば文化振興財団を指定管理者として、施設管理業務及び貸館業務を行っている。指定管理者が自ら行う簡易的な修繕(税込10万円以下の小規模な修繕)を超えるものについては、市が直接工事発注し修繕を行い、適切な管理運営及び計画的な修繕を行う。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	263,217	268,180	558,380	605,653	605,653	
	決算額	(千円)	264,926	396,509	502,909	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	264,264	396,509	502,909	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	662	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	5,757	5,781	7,807	10,531	10,531	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.80	0.80	1.10	1.50	1.50
		正職員時間外勤務	(時間)	129.00	129.00	129.00	129.00	129.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ等で情報発信
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	利用者アンケート調査

指標の推移

1	指標名	施設稼働率（アリーナ）					(%)	活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	
	目標値	93.0	93.0	93.0	93.0	93.0	93.0	
	実績	87.0	80.0	87.0	87.9	0.0	0.0	
	指標の概要							

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	空調、照明、音響、消防設備等の設計を行い、次年度以降の工事に向けて予算を確保し、また工事時期について、指定管理者と調整を行った。	
成果	指定管理者と定期的な報告や意見を交換することで、利用者のニーズや管理上の問題点を情報共有し、管理状況を詳細に把握することができた。また、緊急を要する修繕や改修工事による長期休館、光熱費高騰に係る補償についても、最善策を取れるよう両者で協議の上、迅速に対応した。	
課題	業務	利用率が高いため、様々な要望がある。予約システム等の導入、無断駐車対策として駐車場の有料化を検討する必要がある。また、ベルガ跡地の利活用について市の方向性を検討する必要がある。
	組織、予算等	開館から27年以上経過した施設であり、令和3年度に策定した「長寿命化改修計画」に沿って大規模修繕を行っていく必要があるが、指定管理者制度を導入していること、利用率が高いことから最低限の休館で改修を計画する必要がある。
改善目標	指定管理者との意見交換を実施し、安全な施設運営と維持管理を行い、利便性の向上を図る。中長期的な修繕計画に基づき、優先順位や必要性を考慮し、施設の計画的な修繕を行う。また、利用者等の安全確保のため、不具合が発生した設備等についても修繕を行う。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	189 地域交流センター維持管理事業						
予算科目	01-030115-11	地域交流センター維持管理に要する経			担当部課	市民部文化芸術課	
市長公約					係名	地域交流支援係	
戦略プラン					新規・継続	継続	
					事業分類	自治事務（任意）	
					事業体制	一部委託	
個別計画					事業期間	毎年度	
根拠法令等	地域交流センター条例				SDGs	11住み続けられるまちづくりを	
						17パートナーシップで目標を達成しよ	

事業の概要

対象	市民
目的	市民の自主的な活動の促進を図り、豊かで活力のある地域社会の形成に資するため、様々な講座等を行う地域交流センターの維持管理と整備を行う。
概要 (取組内容)	市内17地域交流センターの利用者が、土日夜間を含め常に快適に利用できる環境を整えておく必要があるため、適切な管理運営を行う。また、利用者が常に使いやすい環境を整えておくため計画的に老朽箇所等の修繕工事等を行う。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	211,952	287,275	331,946	513,526	513,526	
	決算額	(千円)	204,104	266,848	353,557	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	191,102	253,846	353,557	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	13,002	13,002	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	14,432	14,492	15,136	15,136	15,136	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.90	1.90	2.00	2.00	2.00
		正職員時間外勤務	(時間)	615.60	620.00	620.00	620.00	620.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ、市報などで情報発信。アンケート調査
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	アンケート調査

指標の推移

1	指標名	地域交流センター利用人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	470,000.0	470,000.0	470,000.0	470,000.0	470,000.0	470,000.0
	実績	511,039.0	274,245.0	276,376.0	355,351.0	0.0	0.0
	指標の概要	システムから利用人数抽出（コミュニティ棟除く。） ※臨時休館分も手計算で除している。					

2	指標名	サークル団体情報提供数 (団体数)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	800.0	800.0	800.0	800.0	800.0	800.0
	実績	813.0	738.0	679.0	684.0	0.0	0.0
	指標の概要	交流センター登録団体(同意団体のみ) ※コミュニティ棟利用団体も含む。 ※行政改革アクションプラン「83 地域交流センター活動団体の情報提供」該当指標					
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	老朽化や使用頻度の上昇により故障が相次ぐ中、必要性や優先順位を考慮し、計画的に修繕を行った。利用者の安全確保を最優先に考え早期修繕を行った。また、長寿命化計画を策定した。	
成果	新型コロナウイルス感染対策のため、利用ガイドラインに基づいた利用や施設の消毒等にも取り組み、安全で安心な利用環境を整えた。施設修繕については、優先順位をつけ実施した。	
課題	業務	老朽化等により大規模な修繕が増えてきており、優先順位付けが困難である。
	組織、予算等	十分な修繕費用の確保が困難である。
改善目標	各施設との連絡調整を行い、修繕の実施や施設の円滑な運営を目指す。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	191 市民ホール管理事業					
予算科目	01-030116-11 市民ホール管理に要する経費			担当部課	市民部文化芸術課	
市長公約				係名	地域交流支援係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	一部委託	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	つくば市市民ホール条例			SDGs	11住み続けられるまちづくりを	
					17パートナーシップで目標を達成しよう	

事業の概要

対象	市民
目的	市民の文化の振興及び教養の向上を図り、市民福祉の増進に資するため、各種講演会や演奏会などに利用される、市内4か所ある市民ホールの維持管理を行う。
概要 (取組内容)	市内4か所の市民ホール利用者が常に快適に利用できる環境を整えておく必要があるため、適切な管理運営を行う。また、利用者が常に使いやすい環境を整えておくため計画的に老朽箇所等の修繕工事等を行う。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	106,020	89,462	128,195	414,835	414,835	
	決算額	(千円)	85,033	80,148	113,608	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	81,155	76,270	113,608	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	3,878	3,878	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,224	2,174	3,530	3,530	3,530	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.29	0.30	0.50	0.50	0.50
		正職員時間外勤務	(時間)	102.60	51.00	51.00	51.00	51.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ、市報などで情報発信
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	4 ホールの利用者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	90,000.0	90,000.0	90,000.0	90,000.0	90,000.0	90,000.0
	実績	110,948.0	20,327.0	38,214.0	67,948.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	老朽化や使用頻度の上昇により故障が相次ぐ中、必要性や優先順位を考慮し、計画的に修繕を行った。利用者の安全確保を最優先に考え早期修繕を行った。また、長寿命化計画を策定した。	
成果	新型コロナウイルス感染対策のため、利用ガイドラインに基づいた利用や施設の消毒等にも取り組み、安全で安心な利用環境を整えた。施設修繕については、優先順位をつけ実施した。	
課題	業務	老朽化等により、大規模改修の必要性が増えており、優先順位付けが困難である。
	組織、予算等	十分な修繕費用の確保が困難である。
改善目標	各施設との連絡調整を行い、修繕の実施や施設の円滑な運営を目指す。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	192 ふれあいプラザ指定管理者事業					
予算科目	01-100501-15 生涯学習施設管理に要する経費			担当部課	市民部文化芸術課	
市長公約				係名	地域交流支援係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	指定管理者	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	つくば市ふれあいプラザ条例			SDGs	11住み続けられるまちづくりを	
					17パートナーシップで目標を達成しよう	

事業の概要

対象	市民
目的	市民の活動及び交流の場であるふれあいプラザの施設管理及び貸館業務において、適切な運営を図るとともに、継続的に施設整備（修繕）を行い、利用者の利便性向上と安全の確保を図る。
概要 (取組内容)	利用者が快適に施設を利用できるよう、施設の運営を指定管理者に委託し、適切な維持管理、施設の特性を生かした自主事業の実施など、民間活力を用いた施設運営を行う。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	61,356	104,901	66,744	109,437	109,437	
	決算額	(千円)	62,990	96,992	63,486	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	62,938	96,992	63,486	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	52	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,904	3,855	7,251	7,251	7,251	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.50	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	205.20	180.00	180.00	180.00	180.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ、市報、掲示物などでの情報発信。アンケート調査
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	アンケート調査

指標の推移

1	指標名	ふれあいプラザにおける各施設の利用者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	75,000.0	75,000.0	75,000.0	75,000.0	75,000.0	75,000.0
	実績	62,753.0	27,738.0	32,654.0	44,004.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	老朽化や使用頻度の上昇により故障が相次ぐ中、必要性や優先順位をつけ、計画的に修繕を行った。利用者の安全確保を最優先に考え早期修繕を行った。また、長寿命化計画を策定した。	
成果	新型コロナウイルス感染対策のため、利用ガイドラインに基づいた利用や施設の消毒等にも取り組み、安全で安心な利用環境を整えた。施設修繕については、優先順位をつけ実施した。	
課題	業務	開館から15年以上経過した施設のため、不具合が生じているため、計画的な修繕を行っていく必要がある。
	組織、予算等	十分な修繕費用の確保が困難である。
改善目標	指定管理者との連絡調整を行い、修繕の実施や施設の円滑な運営を目指す。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	182 芸術文化公演事業					
予算科目	01-030110-15 文化行政に要する経費				担当部課	市民部文化芸術課
市長公約	122	123			係名	文化振興係
戦略プラン	I-2	3	1	文化芸術による自己表現・交流の機会の推	新規・継続	継続
	I-2	3	4	市内文化芸術活動の支援	事業分類	自治事務（任意）
個別計画	つくば市文化芸術推進基本計画				事業体制	一部委託
	根拠法令等	文化芸術基本法 つくば市文化芸術基本条例				事業期間
						SDGs
					17パートナーシップで目標を達成しよう	

事業の概要

対象	市民
目的	市民が優れた文化芸術作品等に接する機会の拡充を図るとともに、創造性豊かな潤いある街づくりを目指す。
概要 (取組内容)	つくば文化振興財団と協定を締結し、共同主催により市内の文化施設等で音楽・演劇・芸能・美術等の幅広いジャンルの文化芸術事業を実施する。 芸術性の高いクラシック公演に触れてもらうため、国内有数の音響効果を持つノバホールを会場として、良質なプログラムを厳選して開催する。 また、市内で活動するアーティストや文化芸術団体へ、出演機会の提供などの支援を行う。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	45,880	46,781	61,938	68,388	68,388	
	決算額	(千円)	50,306	41,814	54,598	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	43,918	41,814	54,598	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	6,388	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	11,929	10,774	12,103	12,103	12,103	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.70	1.50	1.70	1.70	1.70
		正職員時間外勤務	(時間)	150.00	215.00	215.00	215.00	215.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ、広報つくば、つくスマアプリ、掲示板などでの情報発信及びアンケート
企画・立案、計画	-
実行	アウトリーチ・ワークショップ等の参加型事業の実施
評価、検証	文化芸術市民意識調査、アンケート調査

指標の推移

指標名	芸術文化公演事業入場率 (%)					成果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1	目標値	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0
	実績	63.8	56.3	56.8	70.7	0.0
指標の概要	(個別施策 I - 2 - ③文化芸術の推進及び文化財の保存と活用)					

2	指標名	支援団体数 (組)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	10.0	10.0	10.0	10.0
	実績	0.0	0.0	6.0	7.0	0.0	0.0
	指標の概要	(個別施策I-2-③文化芸術の推進及び文化財の保存と活用)					
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	市民ニーズや過去実績を踏まえ、公演を企画し、新型コロナウイルス感染症対策を講じて事業を実施した。	
成果	新型コロナウイルス感染症対策を講じて、計画していた事業を実施することができた。 公演の入場率が回復傾向にあり、目標値である80%に対し、70%を上回る実績を残すことができた。	
課題	業務	ウィズコロナ・アフターコロナを踏まえて事業の方法や内容を検討していく必要がある。ホール公演のみに依存しない企画内容の検討が必要になる。
	組織、予算等	限られた予算の中で、満足度の高い企画を提供していくために、企画の内容、実施方法などを検討していく必要がある。
改善目標	実施する企画内容を精査し、収支バランスを考慮した事業内容について検討していく。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	185 つくば市民文化祭開催事業					
予算科目	01-030110-21 市民文化祭開催に要する経費			担当部課	市民部文化芸術課	
市長公約				係名	文化振興係	
戦略プラン	I-2	3	1	文化芸術による自己表現・交流の機会の推	新規・継続	継続
	I-2	3	4	市内文化芸術活動の支援	事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	一部委託
個別計画	つくば市文化芸術推進基本計画				事業期間	毎年度
根拠法令等	文化芸術基本法、つくば市文化芸術基本条例				SDGs	11住み続けられるまちづくりを
						17パートナーシップで目標を達成しよう

事業の概要

対象	市民
目的	文化芸術活動への参加意欲の向上を図るとともに、文化芸術作品に触れる機会を提供することで、市民の文化芸術意識の高揚を図る。
概要 (取組内容)	市内各地区の地域交流センター・体育館・市民ホール等を会場とした参加団体及び個人の作品展示やステージ発表のほか、音楽会、小中学校芸術展などを実施する。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	11,757	11,600	12,257	14,595	14,595	
	決算額	(千円)	843	569	11,183	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	843	569	11,183	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,597	3,592	4,943	4,943	4,943	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.50	0.70	0.70	0.70
		正職員時間外勤務	(時間)	80.00	72.00	72.00	72.00	72.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ、広報つくば、つくスマアプリ、掲示物などでの情報発信・アンケート調査
企画・立案、計画	市民文化祭実行委員会、会場別催事委員会の実施
実行	-
評価、検証	アンケート調査

指標の推移

1	指標名	市民文化祭来場者数 (人)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	25,000.0	25,000.0	25,000.0	25,000.0	25,000.0	25,000.0
	実績	35,503.0	0.0	0.0	28,300.0	0.0	0.0
指標の概要	(個別施策 I-2-③文化芸術の推進及び文化財の保存と活用)						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	3年ぶりの開催となるため、新型コロナウイルス感染症対策を講じて参加者の協力を得て実施した。	
成果	新型コロナウイルス感染症対策を講じて、3年ぶりに全会場で実施することができた。	
課題	業務	ウィズコロナ、アフターコロナにおける事業の方法や内容を検討していく必要がある。
	組織、予算等	引き続き新型コロナウイルス感染症対策を講じての全面実施のために予算を検討していく必要がある。
改善目標	従来どおりの開催とウィズコロナ、アフターコロナにおける事業の方法や内容の改善策について検討していく必要がある。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続	
理由	-	

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	036 文化芸術が身近にある環境づくり					
予算科目	01-030110-15 文化行政に要する経費			担当部課	市民部文化芸術課	
市長公約				係名	文化振興係	
戦略プラン	I-2	3	2	文化芸術が身近にある環境づくり	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	補助金（間接）
個別計画	つくば市文化芸術推進基本計画				事業期間	期間限定複数年度
根拠法令等	文化芸術基本法、つくば市文化芸術基本条例				SDGs	11住み続けられるまちづくりを
						17パートナーシップで目標を達成しよう

事業の概要

対象	市民
目的	地域における異文化理解と多文化共生社会の促進に向けて、文化芸術を通じた市民の相互理解を促進する。
概要 (取組内容)	芸術家が滞在し作品を作る「アーティスト・イン・レジデンス」を積極的に誘致し、市民がアートに触れる機会を増加させる。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	決算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	806	755	1,399	1,399	1,399	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.10	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	51.00	29.00	15.00	15.00	15.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ、広報つくば、つくスマアプリ、掲示物等での情報発信
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	アンケート調査

指標の推移

指標名	アーティストインレジデンスの来場者数 (人)					成果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1	目標値	1,500.0	1,500.0	1,500.0	1,500.0	1,500.0
	実績	10,000.0	0.0	0.0	1,500.0	0.0
指標の概要	(個別施策 I-2-③文化芸術の推進及び文化財の保存と活用)					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	新型コロナウイルス感染症対策を講じて実施する方法を検討し、3年ぶりに実施した。	
成果	新型コロナウイルス感染症対策を講じて、3年ぶりに開催することができた。	
課題	業務	引き続き新型コロナウイルス感染症対策を講じての実施方法や内容の検討が必要である。
	組織、予算等	適正な予算の執行と決算書の作成について、NPO法人と協議していく必要がある。
改善目標	ウィズコロナ、アフターコロナにおける実施方法や内容の検討をしていく。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	063 (仮称) コミュニティ施設建設事業					
予算科目	01-030115-11 地域交流センター維持管理に要する経			担当部課	市民部文化芸術課	
市長公約				係名	文化施設係	
戦略プラン	I-2	3	2	文化芸術が身近にある環境づくり	新規・継続	新規
					事業分類	自治事務 (任意)
					事業体制	全て委託
個別計画				事業期間	期間限定複数年度	
根拠法令等				SDGs	11住み続けられるまちづくりを	
					17パートナーシップで目標を達成しよう	

事業の概要

対象	市民
目的	T X沿線開発区域の人口増加に伴い、市民がコミュニティ活動を行う施設が不足していることに対応するため、小学校に隣接する児童クラブと併設して施設を建設するもの。
概要 (取組内容)	<ul style="list-style-type: none"> ○かつらぎ交流館市民利用会議室の概要 <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ施設部分：木造222.76㎡ ・供用開始時期：令和4年4月 ○かとりだい交流館の概要 <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ施設部分：鉄骨造274.53㎡ ・供用開始時期：令和5年4月予定

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	0	141,420	80,301	0	0	
	決算額	(千円)	0	106,105	80,378	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	106,105	80,378	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	0	2,734	5,448	0	0	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.00	0.40	0.80	0.00	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	内覧会、ホームページで情報発信
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	コミュニティ施設数 (%)					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	1.0	1.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	1.0	1.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	市民の利便性を考慮した施設になるよう、サインや設備等について要望を取り入れた。	
成果	かとりだい交流館について、令和5年1月に工事が完了し供用開始するまでに備品等の環境を整えた。	
課題	業務	-
	組織、予算等	-
改善目標	-	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	5	年度当初の計画を上回る進捗で事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	-	今年度で事業が終了する。

方向性

方向性	終了	
理由	計画していた2施設（かつらぎ交流館、かとりだい交流館）について、建設事業は令和5年3月に完了したため。	

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	186 メディア芸術振興事業					
予算科目	01-030110-22 メディア芸術振興に要する経費			担当部課	市民部文化芸術課	
市長公約				係名	文化振興係	
戦略プラン	I-2	3	3	科学と融合した文化芸術の振興	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	一部委託
個別計画	つくば市文化芸術推進基本計画				事業期間	毎年度
根拠法令等	文化芸術基本法、つくば市文化芸術基本条例				SDGs	11住み続けられるまちづくりを
						17パートナーシップで目標を達成しよう

事業の概要

対象	市民
目的	科学技術に対する親近感を醸成するとともに、新しい芸術表現の可能性を体感、創造し、つくばらしい文化芸術の振興に寄与する。
概要 (取組内容)	市内大学、研究機関等と連携し、2事業を実施する。 つくばメディアアートフェスティバル メディア芸術作品を市民に周知する一環としてつくば美術館にて作品の展示会を行う。 つくばショートムービーコンペティション 10分以内の映像作品を募集し、コンテストを実施する。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	10,288	9,609	1,698	13,099	1,698	
	決算額	(千円)	533	6,165	1,657	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	533	3,876	1,657	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	2,289	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,499	5,747	4,865	5,049	4,865	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.80	0.70	0.70	0.70
		正職員時間外勤務	(時間)	40.00	115.00	40.00	115.00	40.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ、広報つくば、つくスマアプリ等
企画・立案、計画	実行委員会の実施
実行	作品の応募、作品の審査
評価、検証	アンケート調査

指標の推移

指標名	メディアアート入場者数 (人)					成果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1 目標値	0.0	3,000.0	3,000.0	0.0	3,000.0	0.0
実績	0.0	0.0	3,046.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	(個別施策 I-2-③文化芸術の推進及び文化財の保存と活用) 隔年開催。令和2年度から令和3年度へ延期して実施。期間中一部日程でプロジェクションマッピングを上映。県独自の緊急事態宣言に伴い早期終了。					

2	指標名	ショートムービー入場者数 (人)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	120.0	120.0	120.0	120.0	120.0	120.0
	実績	0.0	0.0	63.0	91.0	0.0	0.0
	指標の概要	(個別施策 I-2-③文化芸術の推進及び文化財の保存と活用) 新型コロナウイルス感染症への対策を講じながら実施。					
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	ショートムービーコンペティションでは、新型コロナウイルス感染症対策を講じて上映会を実施した。メディアアートフェスティバルでは、監修の岩田教授が定年退職されるため、令和5年度の開催に向けて引き継ぎを行い、準備を進めた。	
成果	ショートムービーコンペティションでは、新型コロナウイルス感染症対策を講じて記念となる第10回上映会を実施し、昨年度を上回る集客を得ることができた。メディアアートフェスティバル2023に向け、サイエンスハッカソンではアーティストを選定し、研究者と繋ぎ、作品制作の準備を進めることができた。	
課題	業務	新型コロナウイルス感染症対策を講じての2事業の実施方法や内容を検討していく。また文化芸術創造拠点との関連についても検討していく必要がある。
	組織、予算等	メディアアートフェスティバルは隔年開催となるが、サイエンスハッカソン等の実施のために実施しない年度についても必要な予算の検討をしていく必要がある。
改善目標	ウィズコロナ、アフターコロナにおける事業の内容や実施方法を引き続き検討していく。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	190 地域交流センター主催行事					
予算科目	01-030115-12 地域交流センター行事に要する経費			担当部課	市民部文化芸術課	
市長公約				係名	地域交流支援係	
戦略プラン	II-2	2	1	生涯にわたる学びの場の推進	新規・継続	継続
	III-1	3	2	地域交流を支援する遊びの場の提供	事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	職員のみ
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	地域交流センター条例			SDGs	11住み続けられるまちづくりを	
					17パートナーシップで目標を達成しよう	

事業の概要

対象	市民
目的	市民への学習機会の提供による生涯学習の実現
概要 (取組内容)	各地域交流センターにおいて、前期と後期に分けて市民ニーズに応じた講座等を企画し、参加募集を行う。応募者多数の場合は抽選の上、受講者を決定して講座を実施する。 地域交流の拠点となるたまり場としての機能を充実させ、親子サークルや地域団体の活動を支援する。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	6,751	5,080	5,530	5,622	5,622	
	決算額	(千円)	1,637	2,417	3,379	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,214	2,417	3,379	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	423	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,224	2,238	3,594	3,594	3,594	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.29	0.30	0.50	0.50	0.50
		正職員時間外勤務	(時間)	102.60	77.00	77.00	77.00	77.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ、市報、掲示物などでの情報発信。アンケート調査
企画・立案、計画	-
実行	ホームページ、市報、掲示物などでの情報発信。アンケート調査
評価、検証	アンケート調査

指標の推移

1	指標名	講座延受講者数 (人)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	12,350.0	12,350.0	12,350.0	12,350.0	12,350.0	12,350.0
	実績	5,931.0	479.0	2,628.0	3,012.0	0.0	0.0
指標の概要	(個別施策II-2-2-②誰もがつながり役割を持てる社会参加の環境整備) (個別施策III-1-③子どもも親も楽しめる遊べる場の整備)						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	平日日中の参加が困難な方のために、土日や夜間の講座を企画し開催した。	
成果	新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、前期講座、後期講座ともに開催した。平日日中のみではなく、夜間や土日の開催講座を企画し、利用者のニーズにこたえるものを提供した。	
課題	業務	様々な分野の講座を計画する必要がある。
	組織、予算等	社会教育や生涯学習に関して有識な人員の配置が不足している。
改善目標	幅広い年齢層が参加できるよう、多種多様な新たな講座の開催を試みる。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-